

# 進路だより

広島市立沼田高等学校 第32号 令和8年3月12日

2月25日（水）から国公立大学前期日程の試験が行われ、本校からもたくさんの3年生が受験に臨みました。先週から合格発表が行われ、見事合格を勝ち取った人がいる一方で、残念ながら不合格となってしまった人もいました。不合格となってしまった人の中には、3月8日（日）から行われる中期日程や3月12日（木）から行われる後期日程に挑戦するため、学校に来て自習室で懸命に努力している人がたくさんいました。中期日程・後期日程の合格発表はまだ行われていませんが、最後まで粘り強く取り組んだ人にはチャンスが残っています。諦めてしまわずに、最後まで挑戦を続ける心を大切にしてください。

## 【1月模試結果】

1月模試の結果が返却されました。各自できちんと分析し、できなかった問題の復習や次の模試に向けての学習に活かすことができているですか。いつも言うように「模試は復習が命」です。解きなおし用のノートを用意し、理解が足りていない問題に再度取り組むことを怠らず、続けてください。もう一度言いますが、最後まで挑戦を続ける心を大切にしてください。

### 【国数英総合】

偏差値帯	今回の模試結果								
	高1生7月	高1生11月	高1生1月	高2生7月	高2生11月	高2生1月	高2生2月	現高1生1月	現高2生1月
70-	0	0	0	0	0	0	1	0	0
65-70	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60-65	0	4	5	4	3	3	3	5	3
55-60	7	9	8	8	5	8	12	8	5
50-55	35	20	29	27	25	18	27	24	22
45-50	29	36	31	33	34	37	30	72	49
40-45	18	24	21	18	23	23	17	81	78
35-40	3	1	0	4	3	5	4	33	61
30-35	1	0	0	0	1	0	0	4	8
-30	0	0	0	0	0	0	0	0	0

この図に示したのは、過去4年間の沼田高校卒業生のうち公立大学に合格した人の、各模試時点での国数英3教科の成績を集計したものです。赤で囲った数値に着目すると、高校1年生1月模試において全国偏差値が40～45だった人で、最終的に公立大学に合格した人が21名もいることがわかります。つまり、今回の高校1年生1月模試で偏差値40以上だった81+72+24+8+5=190名の1年生には、公立大学合格の可能性が少なからずあると言えます。全国偏差値が40未満であった33+4=37名の1年生も、基礎基本から徹底的に学習に取り組めば、まだまだチャンスはあります。18歳人口が減少していること、後期日程の欠席率が高いこと等を考えると、チャンスは依然として拡大中です。大切なのは、諦めず、基礎基本からの徹底という長い道のりを完走することです。一人では厳しくつらいと思います。仲間どうして刺激を受け合い、高みを目指してがんばってください。

目標設定→過去問→受験→解き直し→成績分析→復習

## 【今後の進路指導関連の日程】

- 3月19日（木） 受験報告会
- 3月23日（月） 春期合同学習会
- 3月24日（火） 春期合同学習会